

皆さんの意見を
募集しています!

嘉麻をもっと近く、もっと便利に!

POINT 4

乗りやすさ、便利さ、 持続性を目指します!

嘉麻市の公共交通がいま抱えている問題や課題に対して、誰もが安心・安全に、そして行きたいところに行くことができる地域公共交通網をつくっていきたく考えています。また、市バスなどの利用者が少ない現状に対しても、より便利で利用しやすくなる施策を検討・実施することで利用者の増加を目指します。

【具体的には?】

- ICカードを活用した割引や高齢者割引の導入を検討
- 福祉バスの市バスへの統合など、市全体の公共交通体系の整理、料金体系の見直しを検討等

POINT 3

嘉麻が元気になる 第一歩に

平成32年度までに新しい庁舎が完成、また国道322号の道路整備に伴い、嘉麻市としても大きな転換期を迎えようとしています。そのためにも公共交通を軸とした、嘉麻市の観光や市内4地域の連携が深まり、活性化に繋がるような計画を検討しています。

【具体的には?】

- 国道322号の道路整備に合わせ、嘉麻市内外を結ぶ観光周遊路線の整備を検討
- 各支所を交通結節点とする地域内交通網の再編等

POINT 2

中継地点を作って 乗継をやすく

市バス間、西鉄バスとのダイヤ接続が悪かったり、稲築地区から桂川方面等、市をまたぐ路線が少ないなど、地域公共交通に対する市民のみなさんのニーズと現状の公共交通路線が合っていない。路線の見直しや、乗継利便性の改善が必要となっています。そのために乗継拠点を設けるなどの施策を検討しています。

【具体的には?】

- 牛隈地区に地域公共交通の乗継拠点(ハブ)を設けることを検討
- 既存の交通機関(西鉄バス・JR・市バス)の乗継を考えたダイヤの改善を検討等

POINT 1

通勤・通学しやすい 嘉麻へ

嘉麻市の人口の変化では、高校や大学への進学、就職に加え、住宅購入等に伴う子育て世代など、若い世代を中心に転出が多くなっているのが現状です。市民意向調査でも、市外に移りたい一番の理由が「交通の便が悪いから」だったことを踏まえ、より嘉麻市から通勤・通学しやすくするための施策を検討しています。

【具体的には?】

- 通学しやすいように路線の維持確保や通学定期への補助を検討
- 市バスとJR駅との連携強化を前提とした見直しを検討等

あなたの意見を聞かせてください!

～地域公共交通についてのパブリックコメント募集中～

嘉麻市の地域公共交通については、利便性が悪い、使いにくい等の課題を抱えていると言われてます。そのため現在、総合的な見直しを行うための計画を作成しており、幅広く市民の意見を反映するための意見を募集しています。募集方法は嘉麻市ホームページや情報コーナーで取得、もしくは下記までお問い合わせください。

■公表する資料/嘉麻市地域公共交通網形成計画(骨子案)

■応募締切/平成29年1月25日(水)

※郵送の場合は当日消印有効とします

あなたの疑問にお答えします!

～新たな公共交通の整備について出前講座を実施します～

嘉麻市内を運行する地域公共交通については「一体性・安全性・利便性・持続性」をキーワードに大きな転換を図ろうと計画の作成を進めています。この計画のなかには専門的な内容が多く、多少わかりにくい部分もあるかと思えます。

そこで市民の皆さんにより理解を深めてもらおうと、嘉麻市では市の職員が出向き、公共交通の現状や課題、今後の方向性をお伝えする出前講座をパブリックコメントと合わせて実施しています。

【出前講座のきまり】

・地域・団体・学校・職場等で5人以上の集まりが対象

・会場準備等は申込者でお願いします(配布資料は市が準備)

お問合せ 嘉麻市 庁舎・交通体系対策室 〒820-0592 嘉麻市上白井446番地1

お申込み ■問い合わせ先/TEL:62-5677 FAX:62-5018 ■メール/ chosha@city.kama.lg.jp

今回紹介した4つのポイントは、嘉麻市が現在策定している「嘉麻市地域公共交通網形成計画(骨子案)」から要約したものです。全体の資料は嘉麻市ホームページ、または各庁舎の情報コーナーで全体版の閲覧ができますので、ご覧いただき是非この計画に対して皆さんの声をお待ちしています!

現状～市外に移りたい理由ワースト3～

- | | |
|-------------------------------------|-------------|
| 1. 交通の便が悪いから | 66.3%(193票) |
| 2. 食料や日用品の買い物に不便だから | 42.3%(123票) |
| 3. 文化・スポーツ・レジャーなど、余暇を楽しむ環境が整っていないから | 22.0%(64票) |

※出典:「まち・ひと・しごと創生に関する市民意向調査」より

